

2017年3月2日

～大切な家族の居場所や安否情報を自動的に通知～
業界初、「地震発生！いまどこサービス」の開始について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、4月1日から、個人向け火災保険「GK すまいの保険 グランド」に加入されているお客さまを対象に、新たな防災サービス「地震発生！いまどこサービス」を開始します。

本サービスは、「GK すまいの保険 グランド」の専用アプリ（以下、グランドアプリ）を通じて提供するため、緊急地震速報※の発表時に、あらかじめ登録した親族等の居場所を自動的に検知し、プッシュ通知で共有します。地震発生直後の電話が繋がりにくい状態でも、大切な家族の居場所の確認や安否情報を共有することができるため、迅速な避難行動等にも役立ちます。

三井住友海上では、今後も、自然災害への備えとして、防災・減災に寄与する商品・サービスの開発を積極的に進めていきます。

※最大震度が5弱以上と予想された場合に、震度4以上が予想される地域を対象に気象庁から発表される警報。

1. 「地震発生！いまどこサービス」の特長

全国どこの地域で発信された緊急地震速報でも、親族の居場所を自動的に検知しプッシュ通知するため、地震発生時に大切なご家族の居場所の確認や安否情報の共有を速やかに行うことができます。また、平常時でも、高齢者や子どもの見守り機能等として幅広くご利用いただけます。

<画面イメージ>

平常時

緊急地震速報発表時

位置情報自動通知機能(例1)
平常時の位置情報通知レベルを「非常時のみ(平常時は通知しない)」で設定した場合
平常時 位置情報を通知しない
地震発生時(非常時) 「街区・番地」までを全て通知
※平常時の位置情報通知レベルは、「非常時のみ」、「都道府県」、「市区町村」、「街区・番地」からお選びいただけます。

安否確認機能

位置情報自動通知機能(例2)
平常時の位置情報通知レベルを「市区町村」で設定した場合
平常時 「市区町村」のみを通知
地震発生時(非常時) 「街区・番地」までを全て通知

見守り機能

平常時

- 日々の生活の中で、困ったときや助けてほしい事態が発生したとき等に、簡単な操作で自分の状況と居場所を発信し、登録者全員で情報を共有できるため、その後の速やかな対応が可能になります。
- 事前に同意のもと、簡単な設定により常に登録者の居場所を表示し共有することができます。主に高齢者や子ども等、大切な家族の見守り機能として活用できます。

地震発生時

- 大地震などの自然災害発生時に、通信回線が大幅に規制される前に、事前に同意した親族等の登録者に直近の居場所を自動的に通知し共有できます。また発生後の安否状況を更新することにより、最新の状況(注)を共有できます。
(注)自然災害発生後は、データ通信が不安定となるため、安否状況の更新は一定の時間を要する可能性があります。

※上記画像はイメージです。実際の画像とは異なる場合があります。

2. サービスの概要

対象契約	火災保険「GK すまいの保険 グランド」
提供開始日	2017年4月1日（予定）
利用対象者	以下の対象のうち、保険契約者を含め最大5名が利用できます。 ①保険契約者 ②保険契約者が指定した連絡先親族※ ③保険契約者または連絡先親族が招待した方 ※保険契約者が親族の同意を得たうえで、緊急連絡先として登録した親族
利用方法	①お客さまのスマートフォン等に「グランドアプリ」をダウンロード（無料）します。 <推奨環境>iOS 8.0以降、Android4.2以降 ②「グランドアプリ」で会員専用サイトの登録をします。 ③「グランドアプリ」内のメニューから「地震発生！ いまどこサービス」を登録します。 ④登録メンバーを招待します。



3. 主な活用例

地震発生時	○通信回線規制前に、家族へ直近の居場所が共有され、各自の居場所を確認できた ○速やかに安否情報を家族へ共有でき、災害発生時の不安を解消できた ○被災後、助けが必要な状況であることをすぐに家族へ共有できた 等
平常時	○離れて暮らしている高齢者の両親とお互いの位置情報を共有し、「見守り機能」として活用した ○子どもの通学時等に位置情報を共有し、「見守り機能」として活用した 等

4. 開発の背景

近年、東日本大震災や熊本地震等の大規模地震が発生していますが、地震発生時には、大幅に通信回線が規制され、被災者等の居場所の確認や安否情報の共有が困難となることも少なくありません。そうした状況下でも、お客さまやそのご家族の居場所の確認や安否情報の共有が迅速にできるよう、業界初となる本サービスを開発しました。

以上